

『さくら通信』 第230号 (2025年1月)

(逗子診療所からのお知らせ)

住所：逗子市逗子 4-1-7-101 電話：046(872)3530 発行責任者：堀越 渉

《ホームページアドレス URL <http://www.zushi-clinic.jp/>》

謹賀新年



あけましておめでとう
ございます。

旧年中は大変お世話になりました。早いもので、診療所が開所して25年になりました。皆さん、昨年一年間健康に過ごすことが出来たでしょうか。診療所が、その役割を十分に果たすことが出来たでしょうか。今年も、皆さんの健康を守るために、職員一同頑張るつもりであります。宜しくお願いたします。

昨年のノーベル平和賞に日本被団協が選ばれました。広島県内に生まれ、育った私にとっては、

大変感慨深いものでした。子供の頃、母親から、原爆投下直後の被爆者の悲惨な状況を体験談として聞かされて育ちました。小学時代のクラスノの友達の中には、親や親戚が被曝して亡くなった人が何人もいました。戦後、政府はこれら被爆者へ十分な救済をしてきたでしょうか。また核兵器禁止条約への対応に国民は満足しているのでしょうかと言う思いがあります。

一〇〇数年、AIの急速な進化は、医療分野にも大きな影響を与えています。すし、今後もさらに加速度的に進化してくると考えられます。診療所も、これら進歩を、有効に活用しながら、組合員の皆様の、医療情報歴をより正確に、そしてより迅速にデータ化していか

なくてはならないと思っております。そのためにも、組合員皆さんの年1回の健診活動をより充実して対応出来るように発展させていきたいと考えております。

政府は、稚拙にも、マインバーカードに保険証を紐付けし、一体化し、医療情報の共有を進めようとしています。ですが、その背景となる情報の正確性、迅速性、有効性への確認を点検せず、個人情報リークの危険性回避を明確に保障しないまま、進めようとしており、賛成出来かねる状況にあります。組合員の皆さんと一緒に、よりよい医療が提供でき、享受できる制度の改善に努力したいと思っております。

事務長が交代します

1月4日付けで事務長が交代になりました。

短い間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございます。次は、衣笠診療所の事務長となります。 堀越 渉

1月4日付けで逗子診療所に事務長として着任しました、磯野陽太と申します。

逗子診療所には過去6年間在籍し、うち4年間は事務長として勤務しておりました。その後、法人本部勤務を経てから、外の世界を知りたいと思い、湘

所長 天野皓昭

南鎌倉総合病院と景翠会金沢病院での勤務を経験してまいりました。神奈川県なみ医療生協に再びご縁を頂き、これまでとは違った観点と思考で法人へ貢献できる事を私自身に期待しています。より良い診療所運営に向けて、今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

新事務長 磯野陽太

健康診断受付中

今年度は、逗子市在住の40歳～74歳の国民健康保険の方は、基本料金(千五

体調の悪い方、

必ず、お電話を

発熱・のどの痛み・咳・鼻水・頭痛・下痢等、体調の悪い方は、直接来院せず、必ず自宅からお電話で相談してから来院ください。



留守番電話は朝9時に解除になります。必ず電話をして時間の予約をしてください。

定期通院の方も、症状がある方は、発熱患者さんと同じ対応になります。症状のある患者様は別室での対応になります。

診察場所は時間予約で割り振って決めています。直接来院した場合、お部屋が無いと、お帰り頂く場合があります。

火曜日午前・金曜日終日は検査にて診察室があきませんので、発熱外来は行いません。

感染症対応の診察室は限られております。お車で来られる方は、車内の待機をお願いする場合がございます。

ご理解、ご協力お願い致します。



コロナワクチン(予約制)インフルエンザワクチン 実施中

年末・年始、インフルエンザ・コロナウイルスが増加しています。

コロナワクチンは予約にて接種しています。インフルエンザワクチンは予約なしで実施可能となりました。今回は、同時接種も行ってまいります。

公費での接種は一月末までとなります。ご希望の方は、窓口にお申し出ください。

ワクチンの抗体が付くには日にちがかかります。お早めにお受けください。